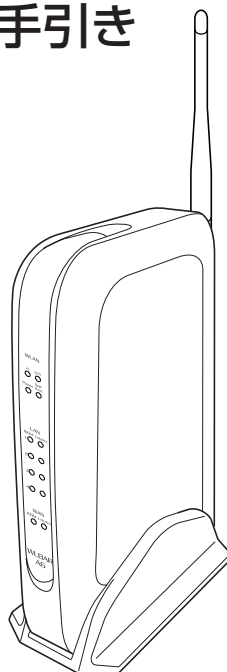
CG-WLBARAG
CG-WLBARAG-P

※ CG-WLCB54AG（無線 LAN カード）は、CG-WLBARAG-P にのみ付属しております。

もくじ

5.2GHz を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。IEEE802.11a は屋外で使用することはできませんのでご注意ください。

PN Y613-03117-00 Rev.B

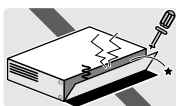
安全のために

必ずお守りください

警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。

分解禁止

雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。

雷のときはさわらない

異物は入れない 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

異物厳禁

通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

ふさがない

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。

設置場所注意

お手入れについて

機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。

ぬらすな

中性洗剤使用

堅く絞る

お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)

シンナー類禁止

ご使用にあたってのお願い

取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。

次のような場所での使用や保管はしないでください

- 直射日光の当たる場所
- 暖房器具の近くなどの高温になる場所
- 急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- 湿気の多い場所や、水などの液体がかかる場所(製品仕様に記載されている環境でご使用ください)
- 振動の激しい場所
- ほこりの多い場所や、ジュータンを敷いた場所(静電気障害の原因になります)
- 腐食性ガスの発生する場所

●本製品は一般使用を目的とした製品です

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器､及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。

●日本国内でご使用ください

本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

電波に関するご注意

本製品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。
また設置の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

- ・心臓ペースメーカーをご使用の近くで、本製品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- ・医療機器の近くで、本製品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- ・電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局) が運用されています。

1. この機器を使用する前に､近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一､この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の周波数を変更して、混信を回避してください。
3. その他､この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合などは本製品の使用を停止し､弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁等)を超えてすべての場所に届くため、セキュリティーに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す(なりすまし)
・傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する(破壊)
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来､無線LANカードや無線アクセスポイントは､これらの問題に対応するためのセキュリティーの仕組みを持っていますので、無線LANのセキュリティーに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

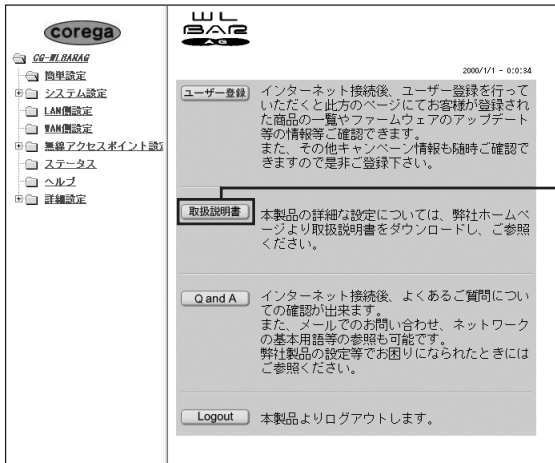
セキュリティーの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で､お客様自身の判断と責任においてセキュリティーに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

1. はじめに

このたびは、「CG-WLBARAG」「CG-WLBARAG-P」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでも参照していただけるように、大切に保管してください。

添付マニュアルのご紹介

本製品には、次のマニュアルが添付されています。
本製品の各マニュアルをよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

●お使いの手引き（付属：本書）
安全にお使いいただくためのご注意や、添付品の内容、各部の名称と機能、サポートに関する情報、本製品の基本的な設定手順などを説明しています。
本製品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくお使いください。
●取扱説明書（弊社ホームページよりダウンロード）
WEP や WPA などのセキュリティー設定やダイナミック DNS などの高度な接続手順を説明しています。「お使いの手引き」で基本的な設定が完了したあと、弊社ホームページからダウンロードしてください。

CG-WLBARAG-P の場合は下記のマニュアルも添付されております。

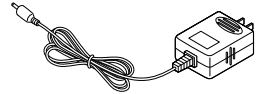
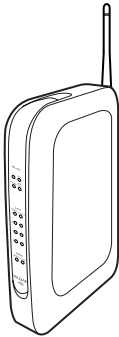
●詳細設定ガイド(ユーティリティーディスク収録：PDF マニュアル）
セキュリティー設定など、CG-WLCB54AG の詳細な機能説明や設定方法などを説明しています。

●トラブル解決 Q&A(ユーティリティーディスク収録：PDF マニュアル）
CG-WLCB54AG のトラブルシューティングについて説明しています。必要に応じてご覧ください。

2. 同梱品一覧

・CG-WLBARAG　本体

・簡単ルーター接続ソフト（CD-ROM）

・AC アダプター

・LAN ケーブル

・スタンド

・製品保証書

・電波干渉注意シール

・お使いの手引き（本書）

※「CG-WLBARAG-P」には、以下の二つも同梱されています。

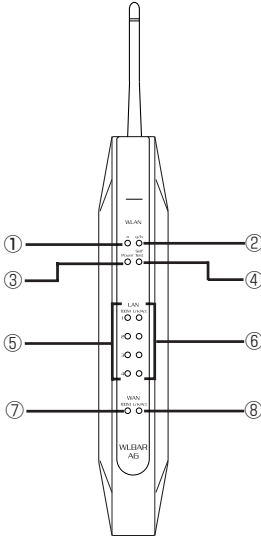
・CG-WLCB54AG

・ユーティリティーディスク（CD-ROM）

※設定ソフトウェアと PDF マニュアル
（「詳細設定ガイド」「トラブル解決Q&A」）が
収録されています。

3. 各部の名称と機能

＜ CG-WLBARAG ＞

●前面●

① a LED(橙)
　本製品が IEEE802.11a で無線通信をしているときに、点滅します。

② g/b LED(緑)
　本製品がIEEE802.11bまたはIEEE802.11gで無線通信をしているときに、点滅します。※ IEEE802.11g（速）IEEE802.11b（遅）

③ Power LED(緑)
　本製品の電源が入っているときに点灯します。

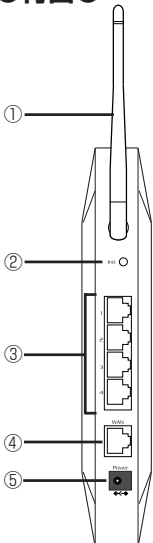
④ Self Test LED(赤)
　システム初期化時のセルフテストの状況が表示されます。
　　点灯　：セルフテスト中です。
　　点滅　：初期化中です。
　　消灯　：本製品は正常に動作しています。

⑤ LAN 100M LED(橙)
　本体背面の LAN ポートの動作速度が表示されます。
　　点灯　：100Mbps で接続が確立されています。
　　消灯　：10Mbps で接続が確立されています。

⑥ LAN Link/Act LED(緑)
　本体背面の LAN ポートの状態が表示されます。
　　点灯　：ケーブルが正常に接続されています。
　　点滅　：データ通信中です。
　　消灯　：ケーブルが接続されていません。

⑦ WAN 100M LED(橙)
　本体背面の WAN ポートの動作速度が表示されます。
　　点灯　：100Mbps で接続が確立されています。
　　消灯　：10Mbps で接続が確立されています。

⑧ WAN Link/Act LED(緑)
　本体背面の WAN ポートの状態が表示されます。
　　点灯　：ケーブルが正常に接続されています。
　　点滅　：データ通信中です。
　　消灯　：ケーブルが接続されていません。

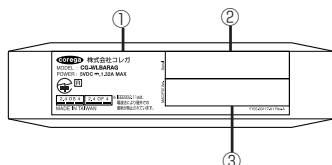
●背面●

① アンテナ
　電波の送受信部です。無線接続する場合は、立ててください。

② Init スイッチ
　本製品の再起動、または設定内容を工場出荷時の状態に戻す場合に使用します。操作方法については「CG-WLBARAGを工場出荷時状態に戻すには…」(P.26)、または弊社ホームページよりダウンロードした取扱説明書を参照してください。

③ LAN ポート
　パソコンやハブを接続するためのポートです。1～4までの4つのポートがあります。100Mbps/10Mbpsの切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。

④ WAN ポート
　本製品とモデムまたは既存のネットワークを接続するためのポート(RJ-45)です。

⑤ DC ジャック
　添付の専用 AC アダプターを接続するためのコネクターてす。

●底面●

①警告ラベル
　本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されておりますので、必ずお読みください。

② シリアル番号ラベル
　本製品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、弊社サポートセンターへの問い合わせの際に必要になります。

③ MAC アドレスラベル
　本製品の WAN 側ポートの MAC アドレスが記載されています。

＜ CG-WLCB54AG ＞ （CG-WLBARAG-P のみ付属）

●前面●

①Power LED（緑）
　点滅：電源が供給されている状態
　消灯：電源が供給されていない状態

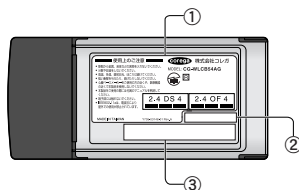
②Link LED（緑）
　Power LEDと交互に点滅：Linkが確立している状態
　Power LEDと同時に点滅：通信相手先の検索中
　消灯：電波を出していない状態

●裏面●

①警告ラベル
　本製品を安全にお使いいただくための重要な情報が記載されています。必ずお読みください。

②MACアドレスラベル
　本製品のMACアドレスが記載されています。

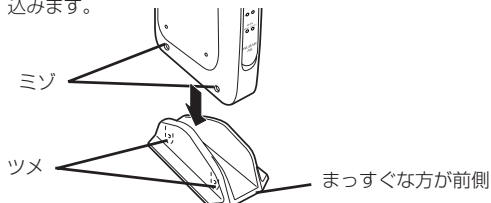
③シリアル番号ラベル
　本製品のシリアル番号（製造番号）とリビジョンが記入されています。

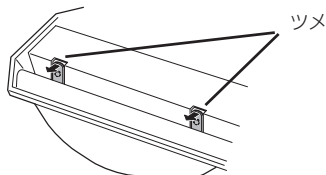
　※シリアル番号とリビジョンは、ユーザーサポートへの問い合わせの時に必要な情報です。

スタンドの取り付け方法

　本製品に付属のスタンドを使用して、本製品を縦置きに設置することができます。

〈スタンドを取り付けるとき〉

　スタンドの向きを下図のようにして、本製品のミゾにスタンドのツメが「カチッ」と音がするまで差し込みます。

まっすぐな方が前側

〈スタンドを取り外すとき〉

　スタンドの底面側から、スタンドの外側にツメを押して、本製品から取り外します。

4. ステップ手順

フレッツ・ADSL/ B フレッツ編

●無　線

本製品の接続 （P.10）

CG-WLCB54AG をインストールする（P.12）

●有　線

本製品の接続 （P.11）

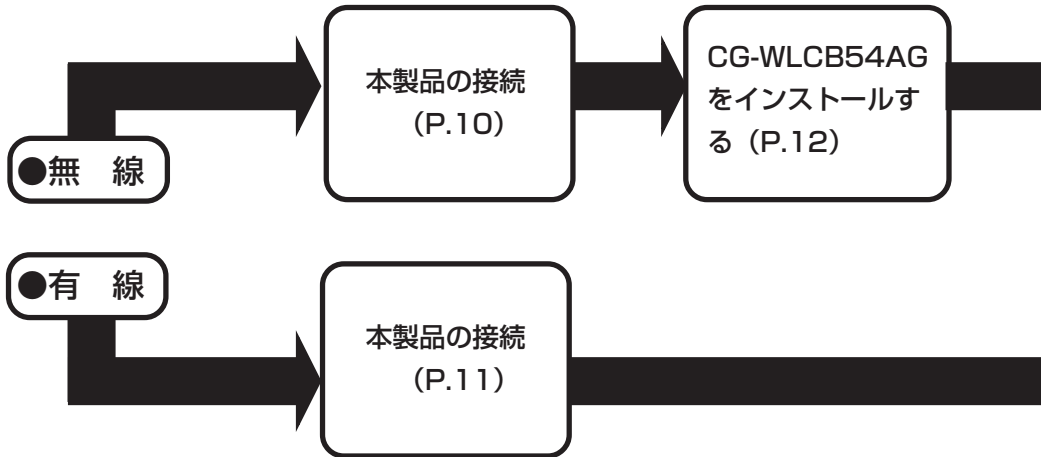
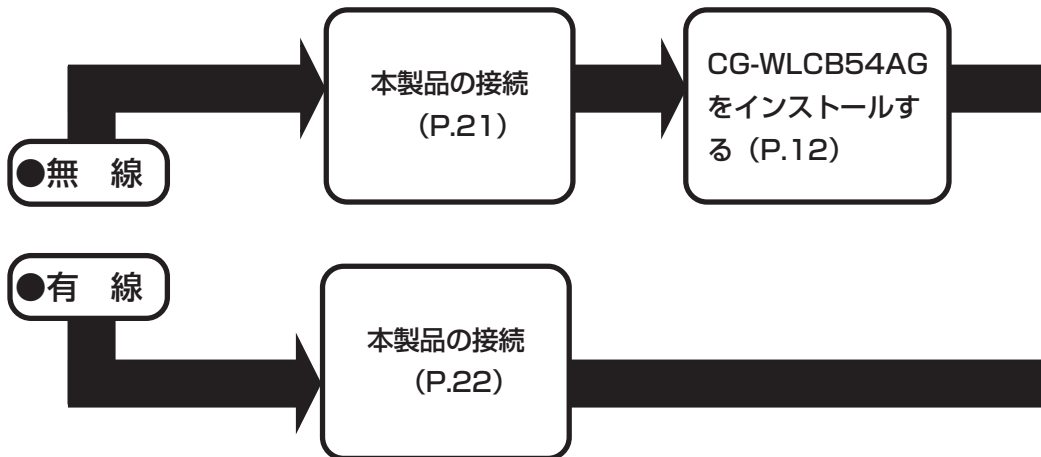
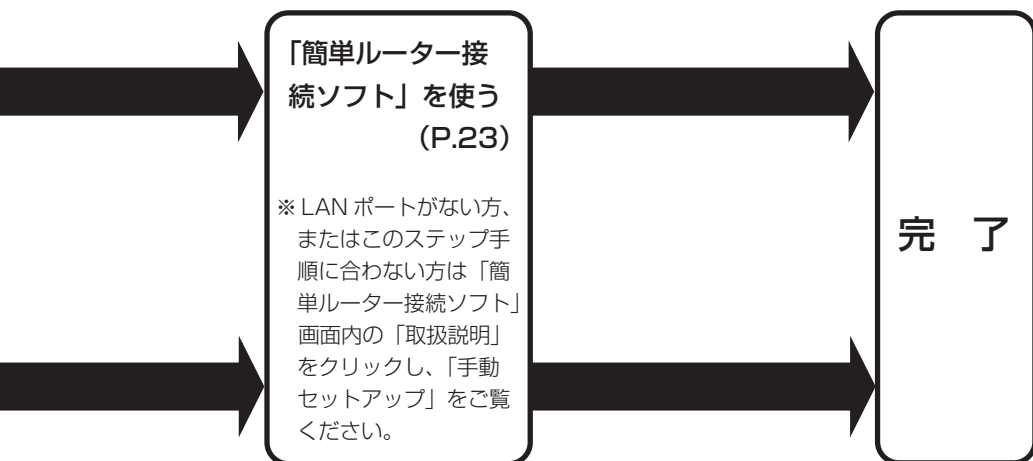
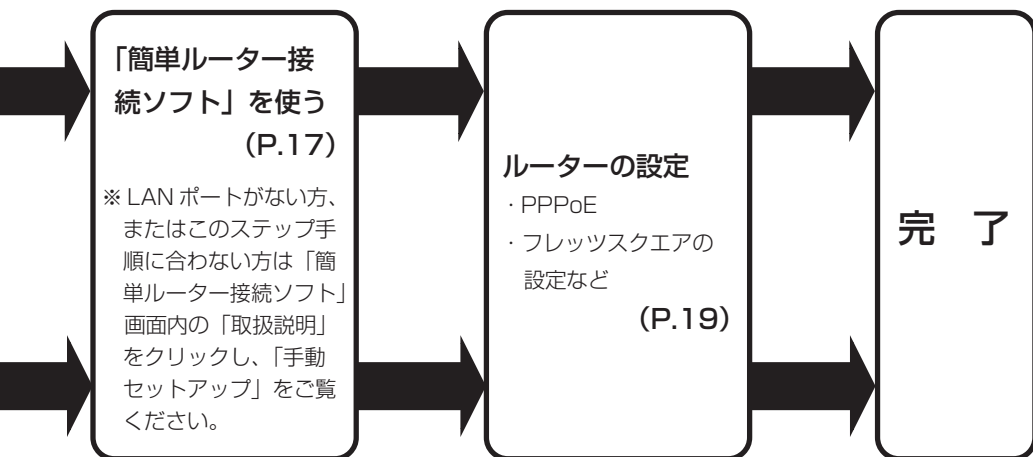
Yahoo！BB/ DHCP(CATV)編

●無　線

本製品の接続 （P.21）

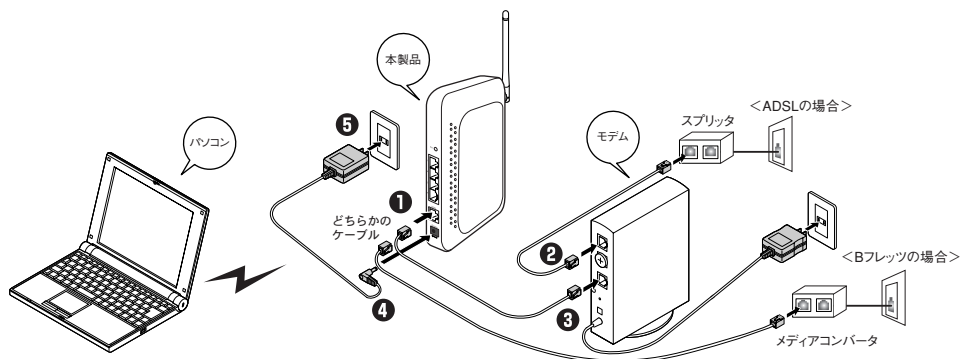
CG-WLCB54AG をインストールする（P.12）

●有　線

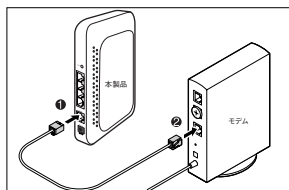
本製品の接続 （P.22）

無線LANアダプターをご利用の際は、弊社の無線LANアダプターをお薦めします。他社の無線LANアダプターでは付属の「簡単ルーター接続ソフト」はご使用になれません。
（あらかじめESSID「corega」の暗号は無効になっていることをご確認ください。）

5. 本製品の接続について

フレッツ・ADSL/Bフレッツ編

無線接続

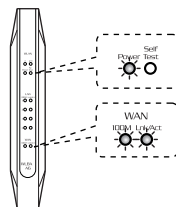
有線接続→次ページへ

❶モデム・パソコンとルーターを接続

❶接続

本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶ 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
❷ モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続。
※モデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。

❷接続

❸ ❹ ❺ モデム、本製品の順で、ACアダプターを接続。電源が入ります。

❸確認 接続できたか確認する

前面のPower、WAN側の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、モデムと接続完了です。

無線接続→ P.12 へ

モデム・パソコンとルーターを接続

有線接続

パソコンの準備をする

パソコンに「LANポート」が付いているか確認。
本製品との接続用のLANケーブルを用意。

本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶本製品のLANポートにLANケーブルを接続。
❷パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。

❸本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
❹モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続。
※モデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。

❺ ❻ ❼ モデム、本製品の順で、ACアダプターを接続。電源が入ります。

5 確認 接続できたか確認する

前面のPower、WAN側、LAN側両方の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、モデム、パソコンと接続完了です。
※100M LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。
お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

有線接続→P.17へ

❷ CG-WLCB54AGをインストールする（CG-WLBARAG-Pの場合）

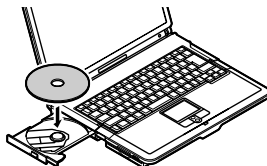
無線接続

本製品を無線でご利用になる場合は、無線LANアダプターの設定が必要です。「CG-WLBARAG-P」をお買い上げの方は、付属の「CG-WLCB54AG」をパソコンにインストールします。「CG-WLBARAG」をお買い上げの方は、ご使用になる無線LANアダプターの取扱説明書をご覧になって設定を行ってください。インストール方法は、パソコンのOSによって異なります。

1. ユーティリティーをインストールする

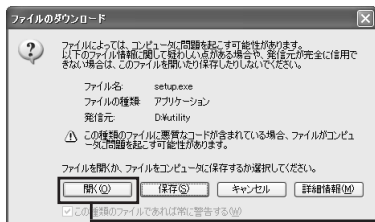
- 現在使用中のアプリケーションをすべて終了させてください。
- Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名でログオンしてください。
- Windows 2000の場合は「Administrator」またはAdministratorsグループのユーザー名でログオンしてください。
- 本製品はインストール作業が終わるまでパソコンに差し込まないでください。

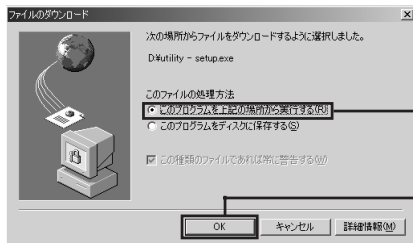
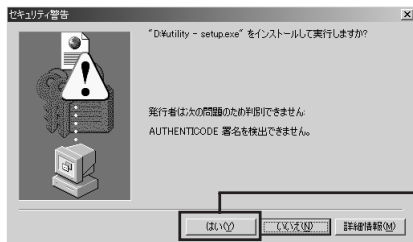
1.ユーティリティーディスクをドライブに入れます。

自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。)

2.「無線LANソフトウェアインストール」をクリックして、次に表示された画面でも「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

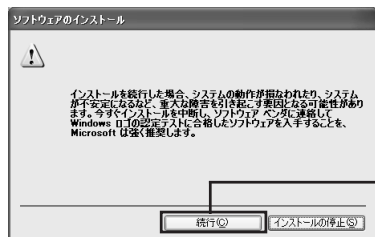
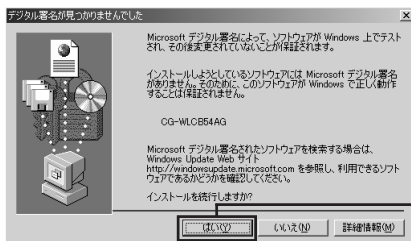
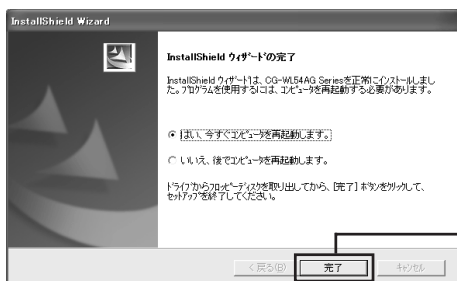
3.「開く」または「このプログラムを上記の場所から実行する」をクリックします。

Windows XP の場合

① 次のような画面が表示されますが、そのまま「開く」をクリックします。

Windows 2000/Me/98SE の場合

① 「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、「OK」をクリックします。

②セキュリティ警告が出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

4.その後「Installshield wizard」の画面がいくつか出てきますので、「次へ」をクリックしていきます。

メモ

Windows XP、2000 の場合、次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」または「はい」をクリックしてください。

5.「InstallShield ウィザードの完了」の画面が表示されたら、CD-ROMドライブからユーティリティーディスクを取り出して、「完了」をクリックします。

6.パソコンが再起動を始めます。

2.CG-WLCB54AG をパソコンに挿し込む

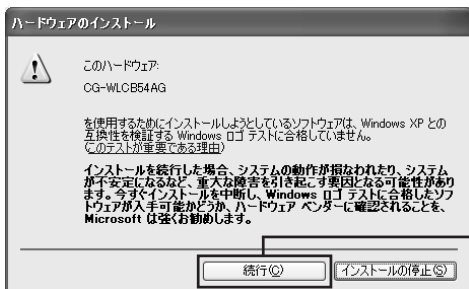
1.パソコンが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本製品をまっすぐに挿し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。

パソコンにより挿し込む位置や向きが異なります。

2.ドライバーが自動的にインストールを開始します。

Windows XP の場合

① 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されるので、「次へ」をクリックします。

② 次のような画面が表示されますが、そのまま「続行」をクリックします。

③ ドライバーのインストールが完了したというメッセージ画面になります。「完了」をクリックします。

④ パソコンを再起動します。

Windows 2000の場合

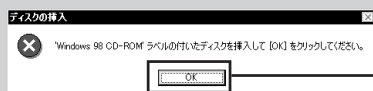
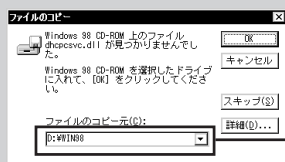
① Windows 2000の場合、「デジタル署名が見つからない」というメッセージが出ますが、そのまま「はい」をクリックします。

② パソコンを再起動します。

Windows Me / 98SEの場合

①自動的に本製品のドライバーがインストールされます。

・Windows 98SEではOSのCDを挿入するようメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。

1. CD-ROMドライブから本製品のユーティリティーディスクとWindows 98SEのCD-ROMを入れ替え、「OK」をクリックします。

2.「ファイルのコピー元」に以下のように入力し「OK」をクリックします。

② パソコンを再起動します。

③ 無線の電波状態を確認します。

　のアイコンをダブルクリックして、CG-WLCB54AGのユーティリティー画面を開き、「状態」タブをクリックします。下画面のようになっていることを確認してください。

フレッツ・ADSL/B フレッツ(PPPoE)の場合　→次ページへ

Yahoo!BB/CATV（DHCP）の場合　→P.23へ

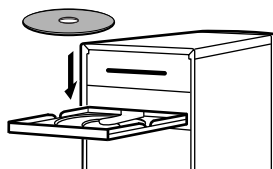
❸簡単ルーター接続ソフト（CD-ROM）を入れる

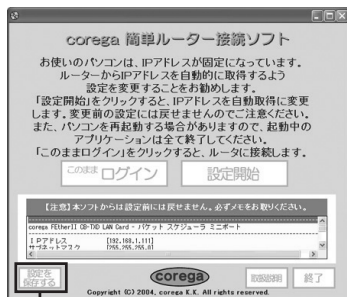
無線接続

有線接続

ご使用の前にP.26の手順に従ってルーターの設定を工場出荷時状態に戻してください（ご購入直後では必要ありません）。

設定用パソコンでセキュリティーソフト(ウイルス駆除ソフト、ファイヤーウォールソフトなど)が稼動していると、ルーターの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティーソフトを一時的に停止させてください。

無線の接続状態が不安定なときは、一度有線で接続して（P.11をご覧ください)、「簡単ルーター接続ソフト」をご使用になることをおすすめします。

自動的にソフトウェアが起動します

※ 本ソフトによってパソコンの設定が変わります。下の画面が表示されたときは、ネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存してから「設定開始」をクリックしてください。設定内容は、画面左下の「設定を保存する」をクリックすると保存することができます。

クリックすると現在の設定をテキストで保存できます。

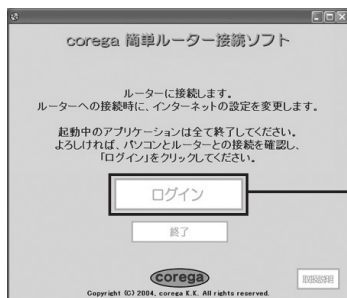
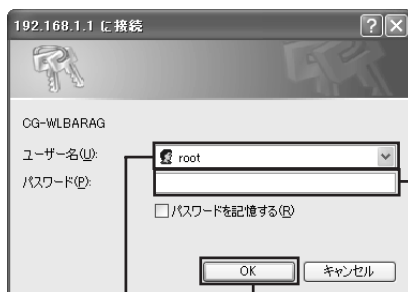
※「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動で本製品を設定してください。手動での設定方法は「簡単ルーター接続ソフト」に収録されています。画面内の「取扱説明」をクリックして、「手動セットアップ」をご覧ください。

設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので再起動をします。

再起動後、CD-ROMドライブからCDを入れ直すと次ページの画面が出ますので、次に進みます。

❹ログインしてユーザー名を入力

無線接続

有線接続

❺ルーターの設定をする
無線接続
有線接続
1
簡単設定
簡単設定によってインターネット接続への設定ができます。
インターネット接続に必要なデータを用意してください。
本製品とモデムが接続されてるのを確認し、「次へ >」ボタンをクリックしてください。
次へ >
キャンセル
「次へ」をクリック
2
簡単設定 – インターネット接続(WAN側設定)
インターネット接続への設定(WAN側設定)をしてください。
インターネットへの接続方法を選んでください。
IP自動取得(DHCP)
IP固定設定
PPPoE(FLET'Sシリーズ)
①「PPPoE」を選択
②「次へ」をクリック
< 戻る
次へ >
キャンセル
3
簡単設定 – PPPoE
プロバイダーからのデータを元に設定してください。
プロバイダーから届いた設定方法を元に接続ユーザー名と接続パスワードを入力してください。
接続ユーザー名: myname@isp.ne.jp
接続パスワード: ●●●●●●●●●●●
< 戻る
次へ >
キャンセル
③「次へ」をクリック
契約書を確認!
①「ユーザーID※1@プロバイダーのドメイン名」の形式※2で入力
②「パスワード※3※4」を入力
コレガるうた様
コレガインターネットサービス
ユーザーID
myname
パスワード
password02
凡例
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklmnopqrstuvwxyz
0123456789
※1 プロバイダーによって「アカウント」「ユーザーアカウント」などと表記される場合もあります。
※2 プロバイダーによって形式が異なることがあります。
※3 ここのパスワードは、インターネット接続用のパスワードです。メール送受信用のパスワードは入力しないでください。
※4 パスワードは「●」または「*」で表示されます。

4

簡単設定 － PPPoE（FLET'Sシリーズ）

プロバイダーからのデータを元に設定してください。

フレッツ・スクウェアをご使用する場合は、ご利用の地域を選択してください。

フレッツ・スクウェア： 東日本 / 東日本 / 西日本

接続ユーザー名： guest@flets

接続パスワード： ●●●●●

＜戻る　次へ＞　キャンセル

① フレッツ・スクエアを利用する場合は、東日本または西日本を選択します。使用しない場合でもどちらかを選択してください（接続テストのセッション２でエラーが発生しますが、動作には問題ありません）

②「次へ」をクリック

5

簡単設定

設定は完了しました。

設定内容を保存するには「保存」ボタンをクリックしてください。

テスト結果

＜戻る　保存　終了

「保存」をクリック

6

Microsoft Internet Explorer

設定を変更した場合、リブートする必要があります
リブートしますか？

OK　キャンセル

「OK」をクリック

「設定は完了しました」の画面に戻ったら、簡単ルーター接続ソフトをCD-ROMドライブから取り出します。

Yahoo！BB/DHCP(CATV)編

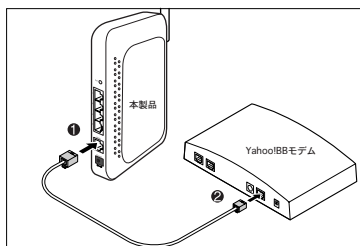
無線接続

有線接続→次ページへ

❶モデム・パソコンとルーターを接続　ー無線接続ー

接続構成図

1 準備

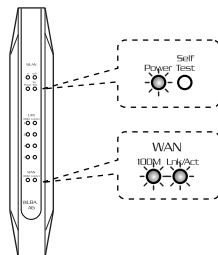
本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

❶ 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
❷ Yahoo!BBモデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続。

※Yahoo!BBモデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。Yahoo!BBモデムと電話機の接続もしておきます。

2 接続

※ ❸はYahoo!BBモデムとの接続

❸ ❹ ❺ Yahoo!BBモデム、本製品の順で、ACアダプターを接続。
電源が入ります。

3 確認　接続できたか確認する

前面のPower、WAN側の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、Yahoo!BBモデム、パソコンと接続完了です。

無線接続→ P.12 へ

モデム・パソコンとルーターを接続 ―有線接続―

有線接続

有線接続→次ページへ

❷CG-WLCB54AGをインストールする（CG-WLBARAG-Pの場合）

設定方法についてはP.12～P.16をご覧ください。

❸簡単ルーター接続ソフト（CD-ROM）を入れる

無線接続

有線接続

ご使用の前にP.26の手順に従ってルーターの設定を工場出荷時状態に戻してください（ご購入直後では必要ありません）。

設定用パソコンでセキュリティーソフト(ウイルス駆除ソフト、ファイヤーウォールソフトなど)が稼動していると、ルーターの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティーソフトを一時的に停止させてください。

無線の接続状態が不安定なときは、一度有線で接続して（前ページをご覧ください）「簡単ルーター接続ソフト」をご使用になることをおすすめします。

自動的にソフトウェアが起動します

※ 本ソフトによってパソコンの設定が変わります。下の画面が表示されたときは、ネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存してから「設定開始」をクリックしてください。設定内容は、画面左下の「設定を保存する」をクリックすると保存することができます。

クリックすると現在の設定をテキストで保存できます。

※「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動で本製品を設定してください。手動での設定方法は「簡単ルーター接続ソフト」に収録されています。画面内の「取扱説明」をクリックして、「手動セットアップ」をご覧ください。

設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので再起動をします。

再起動後、CD-ROMドライブからCDを入れ直すと次ページの画面が出ますので、次に進みます。

❹ログインしてユーザー名を入力

❺ルーターの設定をする

「設定は完了しました」の画面に戻ったら、簡単ルーター接続ソフトをCD-ROMドライブから取り出します。

無線接続→完了

有線接続→完了

製品仕様

CG-WLBARAG/CG-WLBARAG-P

	項目		仕様
WAN仕様	サポート規格		IEEE 802.3(10BASE-T)/IEEE802.3u(100BASE-TX)
	インターフェイス		
		コネクター	RJ-45 × 1
		規　格	10BASE-T/100BASE-TX Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
		MDI/MDI-X 切換	自動認識
	アクセス方式		CSMA/CD
	転送速度		10Mbps/100Mbps
LAN仕様	サポート規格		IEEE 802.3(10BASE-T) / IEEE802.3u(100BASE-TX) / IEEE802.3x(Flow Control)
	インターフェイス		
		コネクター	RJ-45 × 4
		規　格	10BASE-T/100BASE-TX　Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
		MDI/MDI-X 切換	全ポート自動認識
	アクセス方式		CSMA/CD
	スイッチング方式		ストア＆フォワード
	転送速度		10Mbps / 100Mbps
電源部	本体		
		定格入力電力	DC 5.3V
		最大消費電流 / 電力	1.31A / 7W
	AC アダプター		
		定格電圧(入力 / 出力)	AC100V(50/60Hz) / DC5V
無線部	国際規格		IEEE802.11a, IEEE802.11g, IEEE802.11b, IEEE802.11
	国内規格		ARIB RCR-33, STD-T66, STD-T71
	周波数帯域		2.412 ～ 5.25GHz
	伝送方式		直接拡散型スペクトラム拡散方式(DS-SS) 直交周波数分割多重変調方式(OFDM)
	アクセス制御方式		CSMA/CA
	データ転送速度		IEEE802.11a/g：6/9/12/18/24/36/48/54Mbps, IEEE802.11b：1/2/5.5/11Mbps
	セキュリティー		WEP(64/128/152bit), WPA（エンタープライズ / ホーム）
	アンテナ形式		ダイバーシティアンテナ
	チャンネル		802.11a：34, 38, 42, 46ch　　802.11g/b：1 ～ 13ch
	対応モード		インフラストラクチャーモード
環境条件	動作時温度 / 湿度		0 ～ 45℃/90% 以下(結露無きこと)
	保管時温度 / 湿度		－20 ～ 70℃/90% 以下(結露無きこと)
外形寸法			32(W)× 134(D)× 205(H)mm (本体のみ)
重量(本体のみ)			398g (AC アダプターを含まず)

※ CG-WLBARAG-P は、本製品（CG-WLBARAG）と無線 LAN カード（CG-WLCB54AG）とのセット商品です。

＜ CG-WLBARAG を工場出荷時状態に戻すには…＞

1. CG-WLBARAG の電源がオンの状態で、背面の Init スイッチを押します。
   Init スイッチはゼムクリップなど堅くて細いもので押してください。
2. Self Test LED が点滅したら Init スイッチを離します。
3. Self Test LED が消灯したら、CG-WLBARAG が工場出荷状態に戻ります。

CG-WLCB54AG （CG-WLBARAG-Pにのみ付属）

製品名		CG-WLCB54AG
無線部	サポート規格	（国際規格）IEEE802.11、IEEE802.11a、IEEE802.11b、IEEE802.11g （国内規格）ARIB STD-T66/RCR STD-33/ARIB STD-T71
	周波数帯域	2.412～5.25GHz
	伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散方式（DS-SS方式）、直交周波数分割多重変調（OFDM方式）
	アクセス制御方式	CSMA/CA with ACK
	データ転送速度	IEEE802.11a、IEEE802.11g:54/48/36/24/18/12/9/6Mbps自動切り替え可 IEEE802.11b:11/5.5/2/1Mbps自動切り替え可
	セキュリティー	WPA、IEEE802.1x、WEP（64/128/152Bit）、ESSID
	アンテナ形式	PCBアンテナ
	PCインターフェース	PC Card Standard (CardBus) Type II準拠
	チャンネル数	IEEE802.11a:5.170～5.230GHz （34,38,42,46の4ch） IEEE802.11g:2.412～2.472GHz（1～13ch） IEEE802.11b:2.412～2.484GHz（1～14ch）
	通信モード	Infrastructure/Ad-Hoc
	ローミング	IEEE802.11準拠
電源部	動作電圧	DC3.3V
	最大消費電力	送信時:1.65W、受信時:1.089W
	最大消費電流	送信時:500mA、受信時:330mA
環境条件	保管時温度/湿度	－20～60℃/95%以下（ただし結露なきこと）
	動作時温度/湿度	0～40℃/80%以下（ただし結露なきこと）
外形寸法		54(W)×121(D)×5(H)mm（アンテナ部含む）
重量		38g

工場出荷時の設定

CG-WLBARAG

ESSID	corega
暗号	無効
認証方式	Auto

CG-WLCB54AG

通信モード	Infrastructure
ESSID	corega
チャンネル	Auto
暗号	無効
認証方式	Open System

保証と修理について

■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するということではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。また、物理的な破損等が見受けられる場合は、保証の対象外となりますので予めご了承ください。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（添付品一式を含む）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

- 修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、予めご了承ください。
- 保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- 製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- 修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに有償修理価格が記載されておりますので、予めご了承ください。

http://www.corega.co.jp/repair/

おことわり

- 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- 本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

corega は、株式会社コレガの登録商標です。
Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2004 年 3 月 Rev.A　　初版
2004 年 5 月 Rev.B　　第二版

弊社ホームページのご案内

弊社ホームページでは、各種商品の最新の情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

http://www.corega.co.jp/

製品に関するご質問は・・・

製品のご質問はコレガサポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかでお問い合わせください。

■お問い合わせ先

corega　サポートセンター

Mailサポート:下記URLからユーザー登録をした後、お問い合わせをしてください。

http://www.corega.co.jp/faq

TEL.03-3797-1085

FAX.045-476-6294

＜受付時間＞

10:00 ～ 12:00、13:00 ～ 18:00　月～金（祝・祭日を除く）

■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

・製品名
・シリアル番号（S/N)、リビジョンコード（Rev.）
・お名前、フリガナ
・連絡先電話番号、FAX 番号
・購入店
・購入日付
・お使いのパソコンの機種
・OS
・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）
・ネットワーク構成